

# もんじゅ運営機構以外ノウハウなし

## 受け皿探し難航か

原子力規制委員会は13日、高速増殖炉原型炉「もんじゅ」の新しい運営主体を見つけたが、日本原子力研究開発機構に代わる受け皿はあるのか。原子力関係者の中では、運転員を派遣するなど、もんじゅと結びつきが強い原電専門の電力会社「日本原子力発電」（原電）の名が浮上している。ただ、高速増殖炉の運営は特殊な技術的知見が必要

要するため、原子力機構以外が担うことは極めて難しい。原子力機構は、その前身「動力炉・核燃料開発事業団」が平成7年のナトリウム漏れ事故で批判を浴び、過去2回、看板の掛け替

え、生き延びてきた経緯がある。原子力規制委員会「看板の掛け替えは適用しない」とクギを刺すが、機構は原子力を総合的に研究する日本唯一の機関で、他に高速炉の技術的知見を有する研究機関はない。



もんじゅをめぐる経緯

昭和42年	10	動力炉・核燃料開発事業団(動燃)が発足
58	5	原子炉設置許可
63	7	現行の日米原子力協定発効
6	4	核分裂が安定して続く「臨界」に到達
7	8	発電を開始
12	12	ナトリウム漏れ事故で運転停止
10	10	動燃を改組し核燃料サイクル開発機構(核燃機構)が発足
17	10	核燃機構と日本原子力研究所が統合し、日本原子力研究開発機構が発足
22	5	約14年半ぶりに試験運転再開
8	8	燃料交換用機器の落下事故
24	11	約1万件の機器の点検漏れが発覚
25	5	原子力規制委員会が運転再開停止命令
27	8	多数の機器で重要度分類に誤りが発覚
11	11	規制委、文部科学相に勧告

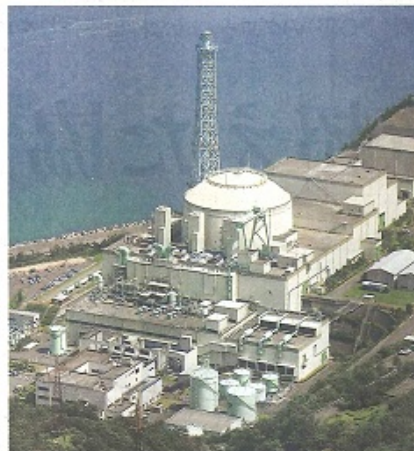
平成27年11月13日 原子力規制委員会が文部科学相に運営主体の見直しを勧告

28年5月ごろまで 文科相が検討結果を報告

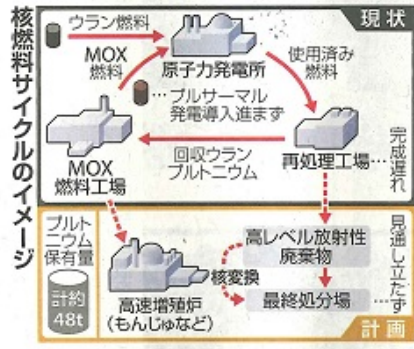
新しい運営主体を決定

もんじゅ継続

廃炉の可能性



高速増殖炉原型炉「もんじゅ」＝福井県敦賀市



### 「得られる知見多い」

#### 核燃料サイクル 識者の見方は

### 「見直しの良い機会」

受け入れ主体が見つからず、もんじゅの廃炉を余儀なくされた場合、有識者は「国の核燃料サイクル計画への影響は大きい」と危惧する。非核兵器国の中で、日本は唯一、米国の原子力協定に基づいて核燃料の再処理を認められている。高速炉は投じた以上の燃

料を生み出す「夢の原子炉」ともはやされた。東京都大原子力安全工学科の高木直行教授(原子炉物

料を生み出す「夢の原子炉」ともはやされた。東京都大原子力安全工学科の高木直行教授(原子炉物

を抱える関西電力の関係者は「高速炉を運転する技術は電力会社にはない。自前の原発で手いっぱい打撃がきても、たぶん断念だろう。国策を民間事業者が負うのは難しい」と語る。複数の原子力関係者によると、東海第二原発(茨城県)などを選定する原発二期待ちの向きが多い。原電自身は「計画は白紙」としており、今後の情勢は判断を許さない。(原子力取材班) 11面参照

と管理職14人を派遣し研究を支援しているという。高速炉は、原型炉の次の段階として「実証炉」を建造することが決まっているが、当初の計画では、その建設主体は原電だった。原電自身は「計画は白紙」としており、今後の情勢は判断を許さない。

理・設計)は「高速炉を用いたサイクルは、再生可能エネルギーと同様、持続可能なエネルギーシステムとなり得る。もんじゅを活用することで得られる知見は多い」と言及。

その上で、「組織を立て直した上で、もんじゅの再稼働から廃炉、続く実用化までのスケジュールやその必要性をしっかりと示さなければ、一般の理解は得られない」と指摘する。

もんじゅの設計研究に携わった福井大付属国際原子力工学研究所の竹田敏一特任教授(原子炉物理)は「運営主体の変更については理解できるが、もんじゅの抜本的な見直しとはどういうことか」と首をかしげる。

高速炉はロシアや中国など近隣諸国が開発を進めている。インドでは2023年までに7基造る計画がある。ロシアはすでに実用レベルで、80万kwの高速炉が初稼働を果たしており、日本の国際的な研究の遅れが懸念されている。

竹田教授は「もんじゅが廃炉になれば、研究開発そのものをやめることにつながりかねない。もんじゅに必要なのは、研究者ではなく、技術者。技術を持つベテランが組織に腰を据え、若い人材を育ててほしい」と期待する。

これに対し、東工大原子力工学研究所の高橋実教授(原子炉工学)は「勧告は国のエネルギー政策を揺るがすものではない」とした上で、「海外では、もんじゅのような炉よりも安全性に優れた新しい高速炉の研究も進んでいる。広い視野で計画を見直す良い機会だ」と指摘した。

「産経新聞 平成 27 年 11 月 14 日付掲載」

無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。